

市政記者各位

博多港における油の流出について（第1報）

令和8年3月24日午前9時30分ごろに発生した油の流出について、概要及び対応状況等をお知らせいたします。

1 発生日時・場所

日時：令和8年3月24日（火）

午前9時30分ごろ

場所：博多港 博多ふ頭 3号岸壁周辺

（右位置図参照）

概要：下記事故船舶から九州郵船フェリーきずなに燃料を搭載していたところ、博信丸乗組員のバルブ操作のミスによりA重油約150リットル（詳細確認中）を海上に流出させたことが判明。



2 事故船舶

船名：博信丸（はくしんまる）

長さ：26.5メートル

用途：給油船

所有者：伊藤忠エネクス株式会社

3 流出油の種類・拡散状況

流出油の種類：A重油 / 量：最大150リットル

範囲：博多ふ頭の突端よりも南側のエリアのみに油膜を確認

4 対応状況

- ・給油者である「エネクスマリコンネクト株式会社」がオイルマットでの吸着による油回収を開始しており、油のさらなる流出はなし。
- ・海上保安庁および港湾空港局において攪拌作業を実施中。

5 被害状況

人的被害：確認中 / 漁業への影響：確認中

福岡市営渡船への影響：なし

港湾施設への影響：確認中

【問い合わせ先】

港湾空港局総務課 添田、中村

電話：092-282-7103